

あかつかやま

2022年10月 No.100

創刊



記念号

CONTENTS

- | | | | | |
|-----|---|-------------------------------|-------|---|
| ● 特 | 集 | 創刊 100 号記念 | 杉浦 明美 | 2 |
| ● 付 | 録 | 発見!あかつかやま | | 6 |
| ● 報 | 告 | 職場体験記・博物館実習体験記 | | 7 |
| ● イ | ベ | 秋のぎよ長の水族館・いいとこ撮り写真展作品募集 | | 8 |

創刊100号記念

2006年2月15日に創刊した機関誌「あかつかやま」は16年の年月を経ておかげさまで100号を迎えることができました。長年のご愛顧に心から感謝いたします。

創刊号から原稿の執筆、写真撮影、編集、印刷、製本、配布に至るまで全てスタッフの手作業で行っていますが（詳しくは機関誌57号をご覧ください）、改めて見返すと慣れないパソコン作業に悪戦苦闘しながら、なんとか発行日を迎えていた初期の頃を思い出しました。

そこで今回は創刊100号を記念して飼育員10名が選ぶおすすめの「あかつかやま」をその当時のエピソードともにご紹介します。ぜひ、ご一読ください。 学芸員 杉浦明美

私の
おすすめ!

46号



まえだ

10年前、開園20周年記念事業として小学校の子どもたちと川の生き物調査をして「ミニ水族館」を作りました。子どもたちが目を輝かせて川で生き物調査をする姿を見てうれしかった思い出があります。また、この活動がきっかけで始めた学習プログラムも10年が経ちました。開園30周年も「ミニ水族館」を行う予定です。10年前に一緒に活動した子どもたちが大人になって、見に来てくれるとうれしいです。



私の
おすすめ!

1号



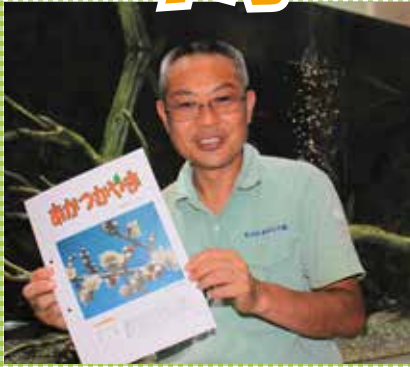
すぎうら

記念すべき創刊号です。当時まだ若かりし頃のアテクシは名誉館長と共謀し、まったくのプライベートで行ったアフリカの旅を、あたかも職場に関係あります風に、調査旅行記に仕立てました。今思い返せば、公私混同も甚だしく、若気の至りを激しく痛感しております。イタイタイ。ちなみに表紙に採用された雪景色の素晴らしい写真も、フォトグラファーとして活躍する以前の私の作品になります草



私の
おすすめ!

7号



あさか

ぎよぎよランドと読者のニーズを考えて、豊川の魚のことを知ってもらいたいと、過去に行われた「豊川調査」の第1～10回を簡単にまとめたものです。2007年に作成された古いものですが、現在も学校の宿題や自由研究などに使われ、最も発行された特集だと思われます。この特集をきっかけに、豊川に関係する特集を作成しました。今後も、このように未永く必要とされる特集を作成したいと考えています。

私の
おすすめ!

73号



すぎうら

73号の特集『うさぎのき・も・ち』は飼育当番を担当することもたちが楽しくお世話できるきっかけになればと作成したものです。「うさぎは言葉を話さないけれど、行動から分かることもたくさん。毎日の観察が大切だよ!」と話をすると、次の日から飼育小屋に行つて観察をしてるよなどお手紙をいただくことも。嬉しくて泣けちゃいます。飼育について分からないことがあったらいつでも聞いてくださいね!

私の
おすすめ!

37号



いえはら

10年経って今ではすっかり大きくなった、ミニブタのミルクとココアの成長記録を当時数回に渡り特集していました。その中でこの37号では、トレーニングについて特集していました。健康管理などにトレーニングは必要不可欠ですが、普段その場面を見ていただく機会が少ないため、どのように行っているか少しでも知っていただけたらと思うので、ぜひ、見てもらいたいです(ちなみに、発行当時私は中3で高校受験真っ只中でした)。



私の
おすすめ! 50号



ふじわら

大動物エリアのリニューアル前後の様子が特集された「50号」がおすすめ。工事前の建物は、2階のデッキから広場全体を見渡すことができ、子ども達から大人気でした。飼育員の私は階段下にあった倉庫の天井で、よく頭を負傷したという苦い思い出も…。

来年度は小動物エリアがリニューアルし、動物や来園者の方がさらに快適で過ごしやすい広場となります。

お楽しみに!



私の
おすすめ! 37号



みね

この号からはじまった付録、発見!あかつかやま。読むだけでなく、自分で探して見てかいて考えて調べて学ぶことができる、お得満載なワークシートになっています。62号では特集にもなっているので、ぜひご覧になってみてください。ワークシートのみは感染症対策で置いていませんが、ホームページからダウンロードもできるので気になる方はやってみてくださいね。



私の
おすすめ! 39号



いわた

特集では、さんさん広場に置いてあるオレンジ色の塊について説明をしています。この内容を多くの方に知ってもらいたいと思い、アニアニまあるの「なんでも掲示板(2021.7)」や、動物たちが〇〇をなめる様子の動画を作成しインスタグラムで紹介をしました。お客さんからも、動物が〇〇をなめるの〜!?!とよく質問があります。ぜひ、特集を読んでみてくださいね。





私の
おすすめ!

78号



うらべ

開園からアクアギャラリーIIでは様々な熱帯魚を展示していました。が、2018年12月にリニューアルし東三河の身近な生き物に展示変更をしました。私も作業のお手伝いをし、度重なる困難を超え完成した部屋を見渡した時の感動は今も忘れません。今ではたくさんの方が水槽内の生き物を探している姿を見てとても嬉しく思っています。



私の
おすすめ!

100号



ささき

年間6回で100回といえば約16年と長い年月で、どれも自然やいきものとかかわりのある内容を考えられていて選ぶのは難しいから、これからも変わりなく、「あかつかやま」がたくさんの方々の目にとまり、自然への親しみやいきものへの関心が深くなれますようにと、また、赤塚山公園がたくさんの方に親しみを持って訪れてもらえることを願って100号を推しの一冊にしたいと思います。



～機関誌「あかつかやま」100号を迎えて～



平成18年2月1日の旧一宮町との合併による新「豊川市」の誕生を記念して創刊された「あかつかやま」も、16年の歳月が流れる中、記念すべき100号を迎えました。この間、市民の皆様を始め、赤塚山公園を利用されるすべての方に、この公園をより身近に感じていただくため、様々な話題を取り上げてきました。また現在、赤塚山公園では、令和5年度の開園30周年に向け、より快適で魅力的な公園となるよう、施設のリニューアルに取り組んでいます。これからもご来園の皆様楽しんでいただけるようなアイデアづくりや工夫を行いながら、飼育員始め職員による情報や魅力の発信にも努めてまいりますので、赤塚山公園のいきものたちへの応援に加えて、飼育員たちへの一層のご支援も引き続きよろしくお願いたします。

園長 柴谷 好輝

発見! あかつかやま

アニアニまある編 ～ ポニー ～

ポニーは なかゆび1ぽんで たっていますが、あしには「ふぜん」とよばれる おやゆびのあとが あります。したの えは、ポニーの みぎまえあしと みぎうしろあしです。「ふぜん」があるばしょに ○をつけましょう。

【ヒント】

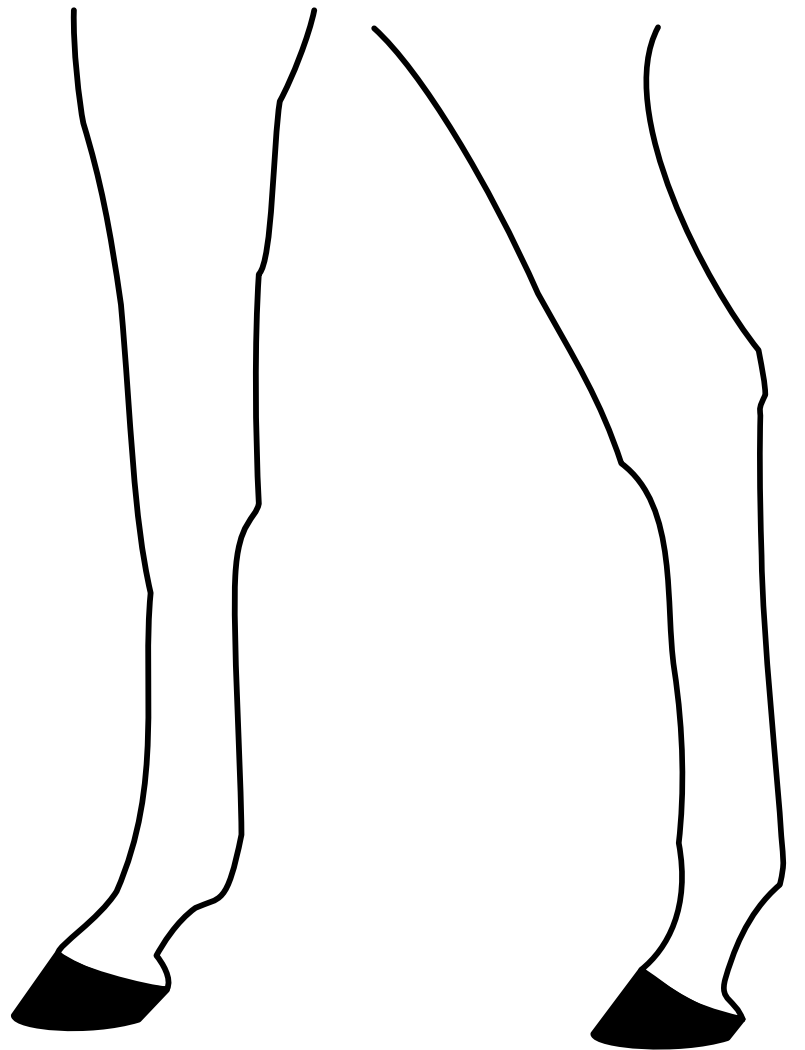
- ①あしの うちがわに あるよ
- ②したの しゃしんは、ミライの ふぜん です。



みぎまえあし



みぎうしろあし



みぎまえあし

みぎうしろあし

※こたえとかいせつは、うけつけにあります。

職場体験記・博物館実習体験記

赤塚山公園では職場体験、インターン、博物館実習の受け入れをしています。今回は3名の学生さんが、ぎよぎよランドとアニアニまあるの仕事を体験し、感想を残してくれました。

職場体験

豊川市立西部中学校 2年 佐藤 詩

僕が職場体験で感じたことは、飼育員さん達の優しさです。動物の目や口のまわり、おしりのまわりなどの細かい所まで見て、その日の体調をしっかりと確認していました。少しでも異常があればメモし、みんなに伝え、ベストを尽くしていてもすごいなと思いました。(実施期間：5月18日～20日)



職場体験

豊川市立音羽中学校 2年 坂本 泰都

僕はぎよぎよランドで職場体験することができて、良かったと思います。餌やりや掃除を体験しましたが、想像以上に大変な仕事でした。そんな仕事を毎日こなしている職員の皆さんはすごいと思います。この貴重な経験を忘れずに色々なことに生かしていきたいです。(実施：9月8日)



博物館実習

高知大学 4年 大山 和奏

この実習を通して、赤塚山公園は地元の人に愛されていることを強く実感しました。これは、職員の方々が来館者の事を思い、日々手入れをし、展示に工夫を凝らしているからだと思います。私もこのような立派な飼育員になれるよう、就職活動を頑張ります。(実施期間：9月2日～15日)



10/21 (金) 22 (土) 23 (日)

17:30 ~ 20:00



秋のぎよ長の水族館

ぎよぎよランドを午後5時半から午後8時まで開館します。

場所 ぎよぎよランド

対象者 どなたでも

参加費 無料

＼モバイルスタンプラリーを行います！／

※懐中電灯をご持参ください。

～11/30 (水) 「いいところ撮り写真展」作品募集中

園内で撮影した赤塚山公園のいいところを専用フォームからご応募ください。

風景や生き物、植物などなんでもOKです。

QRコードから専用フォームが開きます ▶



行事・イベントの報告

令和4(2022)年6月～8月

6/1,2	豊川特別支援学校1, 2年生ふれあい ヤギのエサやり、コイのエサやり	36人
6/4,5	梅の収穫体験	各回50名
6/6	豊川市立豊川小学校3年生出前授業 ウサギ・チャボの飼育について	57人
6/8	豊川市立三蔵子小学校4年生出前授業 ウサギとのふれあい・命の授業	102人
6/12	とよかわ農業市	
6/17	蒲郡市生涯学習課ふれあい ヤギのエサやり	24人
6/19	第21回赤塚山公園自然観察会 カタツムリの観察	20人
6/22	新城市立東郷西小学校3年生 出前授業 学校池のアドバイス その②	45人
6/23	展示生物採捕 西古瀬川	
6/24	豊川市立平尾小学校3年生出前授業 川の生き物探し 白川	51人
6/27	豊川市立平尾小学校3年生出前授業 川の生き物探し 西古瀬川	51人
6/30	ポニー(カケル) 搬入	

7/1～	アニアニまあるりリニューアル工事のため休園	
7/1～7	七夕飾り	339人
7/2,3	新城市ちさとプレーパーク 生物調査講師	
7/4	豊川市立東部小学校4年生出前授業 ウサギの飼育について	80人
7/10	サンテパルク田原inぎよぎよランド くるくるひまわり	406人
7/17	とよかわ農業市	
7/29,30	第22・23回赤塚山公園自然観察会 ナイトツアー中止	
7/31	カブトムシ大相撲大会(昆虫の会)	
8/1～29	飼育員のおしごとたいけん隊 全4回中止	
8/6	かおりとにおいを体験してみよう(環境課)	
8/10	春夏秋冬叢書ヒメタイコウチ取材	
8/11	ポニーの名前発表インスタライブ	
8/22	豊川市現職研修委員会夏期実技研修会 ドングリ工作、卵殻のモザイク画	48人



動物取扱業に関する表示

氏名又は名称: 豊川市長 竹本 幸夫 登録番号: 動東第119号
 事業所の名称: 豊川市赤塚山公園 登録年月日: 平成18年9月28日
 事業所の所在地: 愛知県豊川市市田町東堤上1番地30
 有効期間の末日: 令和8年9月27日
 動物取扱業の種別: 展示
 動物取扱責任者: 前田 民男

編集・発行

あかつかやま No. 100 2022/10/15

豊川市赤塚山公園
 〒442-0862 豊川市市田町東堤上1番地30
 TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は12月15日発行です。